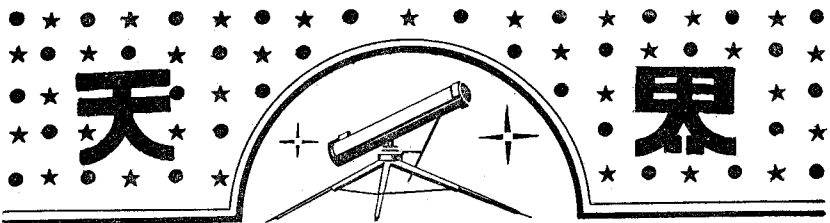


編輯 理學博士 山本一清, 理學士 竹田新一郎, 理學士 稻葉通義



第四百九號 (第十三卷) 昭和八年九月號

黃道光の研究號

月, テイホ附近 ..... 口繪寫眞

**黃道光及び對日照の理論的觀察** ..... 理學士 小山秋雄... 325

歸朝の挨拶..... 理學博士 山本一清... 327

**黃道光の光度計的觀測** ..... 札 幌 下 保 茂... 328

メートル法の叫び! ..... 329

**山羊座の恒星群が黃道光に及ぼす影響** 山 口 縣 淺野英之助... 330

今年初以來の彗星界..... 332

對日照の觀測と其の中心線の傾きに就て... 山 口 三 輪 一 郎... 333

南米同胞の黃道光觀測(倉敷天文臺 荒木健兒 335); 同時觀測の必要(鳥取縣 本田 實 336); 黃道光と共に見られる「光帶」(大阪府 笹部榮一 337); 黃道光の外形に就て(山口縣 山田 長 338); 黃道光の異狀光帶(山梨縣 佐野英生 338); 月の黃道光の觀測(丹波 窪田繁夫 339); 黃道光の底部の擴がり(兵庫縣 橋本 迪 339); 黃道光の中心線の位置(長野縣 金森丁壽 340); 黃道光の示す色(大阪府 福井實信 341); 東西兩天之黃道光の比較(岐阜縣 廣瀬永治郎 341); 簡易光度計による測定(京都府 佐々木一二 342); 臺灣に黃道光の「夏眠期」無し(臺灣 松本武男 342); 黃道光及び對日照の寫眞攝影(福岡縣 坂元鐵馬 343); 黃道光課通信の意義(大分縣 渡邊恒夫 343)

遊星課の新設を熱望する..... 沓 掛 七 二... 345

流星觀測片言[其の二]..... 紀 伊 小 槇 孝 二 郎... 346

悲しき知らせ..... 353

流星の光度曲線と上層大氣..... 札 幌 下 保 茂... 354

東亞天文協會觀測部月報○黃道光課○太陽課○寫眞課..... 359

1933年九月の天象..... 363

ニュース: 蛇遣ひ新星RS (360)..... 土星面の白紋(362)..... 火球(362)

研究と体験

大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可(毎月一回二十五日發行) 昭和八年八月二十五日發行

東亞天文協會

會 告

天文同好會

昭和八年九月の例會は下の如く開きます。良い時候の折柄ですから例により遠近より會員諸氏の來會を歓迎します。

時日： 九月十日(日曜)午後三時

場所： 京都帝國大學花山天文臺

電車は東山通仁王門にて乗り換へ、東行し、「蹴上げ」で下車、それから東海道筋を五丁ほど東進し、「花山道路」に入る。

又は、三條大橋から「花山道路」入口まで乗合バスあり。

當日、下の如き珍しい講演があります。

講演： 會長 理學博士 山本一清氏 北米旅行談

【入 會】(七月十四日—八月四日)

龜 山 剛 三	山口高等商業學校
日 下 剛	宇都宮市河原町1125
炭 谷 惠 副	香川縣坂出町
石 川 文 男	京都帝國大學理學部天文教室

【轉 居】

佐 野 英 生(元山梨)	神奈川縣大磯町小磯 高橋方
前 田 末 廣	大阪市東成區北生野町五丁目8

Contents of the HEAVENS No. 149 (Sept. 1933)

### Zodiacal Light Number.

Around Tycho, the Moon (Fro:ispiece); *A. Koyama*, Theories of Zodiacal Light & Gegenschein (325); *S. Kaho*, Photometric Observations of Zodiacal Lights (328); *E. Asano*, Influence of Star Group of Capricornus on Zodiacal Light Observations (330); *I. Miwa*, Observations of Gegen-scheins and the Inclination of the Central Line (333); FIELD STUDIES & PERSONAL EXPERIENCES by 14 Observers (335-344); *K. Komaki*, Notes on Meteoric Observations (346); *S. Kaho*, Light-Curves of Meteors and the Upper Atmosphere (354); Monthly Reports, O. A. A. Observing Section (359); Heavens of September, 1933 (363); Association Reports and Announcements (345; 360; 362).



月

Tycho とその附近

(月齢 10.9)

1932年11月17日 倉敷天文臺 荒木健兒氏撮影

# 東亞天文協會

—大正九年(1920年)創立, 昭和七年(1932年)改名—

會長	山本一清(京都市梨ノ木町今出川下ル東)〔電話上5098〕
副會長	水野千里(岡山市門田21)
會計監督	池田政晴(京都市左京區岡崎黒谷町11)
幹事	竹田新一郎(大阪府北河内郡香里)
同	稻葉通義(京都市花山天文臺)〔電話上6165〕
會計	高城武夫(京都帝國大學天文學教室)〔電話上980ノ73〕
本部	京都市花山天文臺〔電話上6165〕
事務所	京都帝國大學理學部天文學教室〔電話上980ノ73〕
倉敷天文臺	岡山縣倉敷市〔電話35〕——原名響臺長〔電話75〕

## 東亞天文協會觀測部 (Observing Section, O. A. A.)

大正十年九月に組織されたもので、會員中の實際天文研究に興味を有する者より成る。今下記の八課に分れてゐる。

1. 流星課 (課長 小椋孝二部)
2. 彗星課 (課長 柴田淑次)
3. 變光星課 (課長 小山秋雄)
4. 太陽課 (課長 上島昇, 幹事 山本英子)
5. 黃道光課 (課長 荒木健兒, 同 龜井壽彦)
6. 豫報課 (課長 山本一清)
7. 機械課 (課長 木邊成鷹)
8. 寫眞課 (課長 未定)

## 東亞天文協會觀測部規定 (昭和6年11月22日決定)

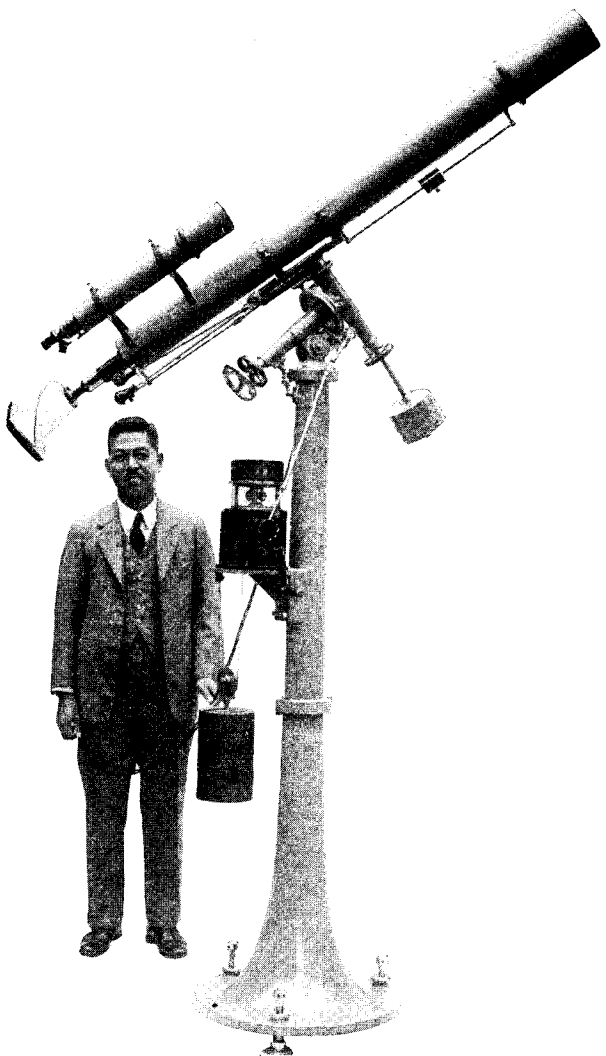
- 第一條 本觀測部ハ東亞天文協會ノ目的ヲ達スル爲メノ一事業トシテ、天體ノ觀測研究ヲ行フ。
- 第二條 本觀測部ニ下記ノ若干課ヲ置ク。  
流星課、彗星課、變光星課、太陽課、黃道光課、豫報課、機械課、寫眞課。
- 第三條 課長ハ部長ノ監督ノ下ニ、各課ノ事業ヲ統括シ、幹事ハ課長ヲ補佐スル。
- 第四條 東亞天文協會員ハ希望ニヨリ本觀測部員トナル事ガ出來ル。
- 第五條 部員ハ觀測上ノ必要ニヨリ課長ノ指導及ビ種々ノ印刷物ノ配布ヲ受ケル。
- 第六條 部員ハ部費トシテ東亞天文協會會計ヘ月十錢ノ割デ年末マデノ分ヲ前納ノ事

天界 第四百九十九號 昭和八年八月二十四日 印刷 [定價金參拾錢] 郵税金壹錢  
編輯兼發行者 京都帝國大學天文學教室內(振替大阪56765) 東亞天文協會(代表者山本一清)  
印刷所 京都市中京區柳馬場三條南入 株式會社似玉堂〔電本426.427.4501〕  
印刷所 京都市中京區柳馬場三條南入 福井松之助  
賣捌所 東京市芝區南佐久間町2の3 恒星社(振替東京64738)

Goto's  
Astronomical Telescopes.

式 藤 五  
鏡 遠 望 體 天

型 錄 進 呈



十 糶 赤 道 儀

倍 率 三 八 — 三 七 五

附 屬 品 運 轉 時 計 ・ サ ン ア ン ド ム ー ン カ メ  
ラ ・ コ メ ッ ト フ ァ イ ン ダ ー 其 他 完 備

五 藤 光 學 研 究 所

東 京 市 世 田 谷 區 三 軒 茶 屋 町 一 四 三  
電 話 世 田 谷 三 〇 五 〇 振 替 東 京 七 三 二 五 五

天 界  
第 十 三 卷 第 百 四 十 九 號 (九 月 號) 昭 和 八 年 八 月 二 十 五 日 發 行  
大 正 九 年 十 二 月 二 十 四 日 第 三 種 郵 便 物 認 可 (每 月 一 回 二 十 五 日 發 行)